



# スコア映画サロンのお知らせ vol.292

◆日時：2024年12月22日(日) 14:00~18:00

◆会場：名古屋国鉄会館

(わからない方は10分前にスコアレに集合またはお問い合わせください)

※映画サロンは禁酒禁煙です。

◆参加費：1000円(初参加の方は無料です)

## 課題映画

### ▶ 正体

(11/29よりミッドランドスクエアシネマほかにて公開)

### ▶ 雨の中の慾情

(11/29よりミッドランドスクエアシネマほかにて公開)

## サロンメモ

ひと口に今の日本映画といっても、今回は全く異なるタイプの2本で大変面白い回だった。「アイミタガイ」は泣かせの映画で嫌という感想や、元々それが狙いの映画だから仕方がない、それをうまく作り込んであるからよかった、という意見など、大半の発言は感想と意見だった。

翻って「本心」は感想や意見というより解釈と考察。物語が広がり過ぎてバラバラとの感想も多かったが、ラストカットの解釈などにも多く言及されていて、なるほどと思いつつながら聞いていた。中でも「本心」の本質とは、アバターとして操られている人間が本心を言えないところにあるとの指摘は鋭かった(主人公がメロンを買う場面)。息子が求める母親の本心にばかり目がいついた身としては目から鱗が落ちた。それは本当に息苦しい今の世の中を近未来に仮託している作者の目線に繋がる。更に言えば匿名なら言いたい放題の汚い今に対しても、石井裕也監督は今を問いかける作品を連発している。若い監督だが、今の社会を考え撃つ視線には感服する。そしてそういった奥行きのある作品を見事に読み解くサロンの場にも。

今回はまたまた日本映画2本。外国映画を取り上げたいのだがタイミング等を含めて選ぶ事が出来ない。コロナの影響や円安も関係しているのだろうが、そもそも外国新作映画の本数が少ない。しばらく続くのかな。(小西)



初めて参加される方は参加費無料！10分前にシネマスコアレまでお越しください。

11/24(日)	アイミタガイ	本心	十一人の賊軍	ルート29	八犬伝	本日公休	ふたつの世界 ぼくが生きてる	ビートルジュース
サロン参加者								
三田 正継	3	4	4	4	3	5	5	2
斎藤 文彦	5	3	5	3		5		3
横井 清	5	4	4		3	5		
加藤 千穂子	3	2	4				5	
林 美夕紀	3	4				5		
高橋 広河	4	4	3	4	3			
岡村 昌俊	3	4	4					
加藤 賢二	2	4						
牧野 鐘徳	5	3	5	3	5			3
白石 麻由子	3	4	4		4		4	
榊原 隆裕	5	4	5		4			3
田中 健一	3	4						
平林 正明	4	3			4			
近藤 生久子	4	4						
山本 正明	5	3	4	2	5	4	4	
井上 章	5	4	4	2	4		5	4
小西 孝直 (スコアレサロン代表)	4	4	2	2	3		5	
坪井 篤史 (スコアレ支配人)	3	4	4	3	3	4	5	4
木全 純治 (スコアレ代表)		4	4	2	4	5		